

広報 まつのやま

1995年(平成7年)

10月号

No.236 10月10日発行

発行/松之山町役場 〒942-14 新潟県東頸城郡松之山町松之山 編集/総務課 ☎ 02559-6-3131 FAX 02559-6-3515

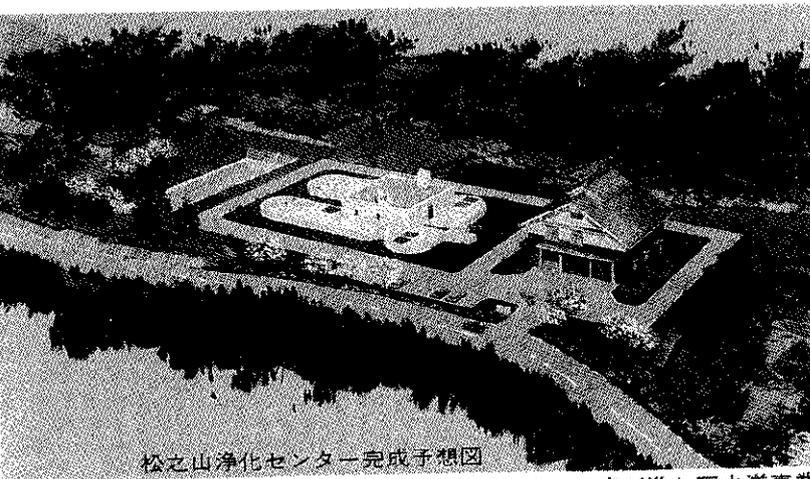


不老閣へ「歩行車」を寄贈 “達成”アルミ缶集め5万個

松之山小学校の4年生15人は、社会科の勉強でリサイクルを知り「アルミ缶」集めを行いました。5月から始めた「アルミ缶」集めは、家族や地域の皆さんの協力で8月30日に目標の5万個を達成。そして、そのお金で「歩行車」を2台購入、9月26日に特別養護老人ホームの不老閣へ寄贈しました。児童たちは、大きな目標を達成した喜びとリサイクルの大切さを実感していました。

今月号のページ

- 特集 平成6年度決算の内容……………2～3
- 9月定例議会、悪質商法の手口……………4～5
- 敬老行事、国保からのお願い……………6～7
- わだい・フォト、ガンバレ・青春……………8～11
- 生涯学習だより……………12～13
- お知らせ、戸籍の窓……………14～16



松之山浄化センター完成予想図

平成9年3月31日の一部供用開始に向け工事が進む下水道事業

平成6年度 決算

住みよいくまびらいた

このまびらいたに使われました

平成6年度の町一般会計及び国民健康保険特別会計など四つの特別会計が、九月定例議会で承認議決されました。

町民の皆さんからいただいている税金が、住みよいくまびらいたのためにどのように使われたのか、決算の内容についてお知らせします。

平成6年度の一般会計では、当初予算三十二億三千六百万円に対し、その後十一回の補正で五億三千百十八万円と平成5年度の繰越明許費を加えた最終予算額は、三十八億二千八百十万円となりました。

歳入で一番大きな割合を占めるのが地方交付税で、十八億六千二百二十三万円でした。歳入全体の四九・九%を占めています。しかし、前年度より四千二百十四万円減少しました。

次に多いのが県支出金の五億一千五百七十五万円、公債費の三億九千七百六十万円となっています。皆さんからいただいている町税は二億四千七十四万円が全体の六・五%でした。

町税や繰越金・使用料及び手

数料など、自分の町で徴収または

は収納できるお金は「自主財源」と言います。一方、地方交付税や国庫・県支出金、町債などは、その収入に国や県が関わっているもので、これらは「依存財源」と呼ばれています。当町の場合は、依存財源が八二・八%もあり高い依存度となっています。

次は歳出です。歳出で最も多く占めているのは、農林水産業費の八億一千百十八万円、歳出全体の二二・〇%になります。次いで、総務費の六億五百六十九万円と続いています。

皆さんの直接負担となる町税の町民一人当りのお金は、六万八千九百九十九円。また、町民一人当りに使われたお金は、百四万三千二百五十四円でした。

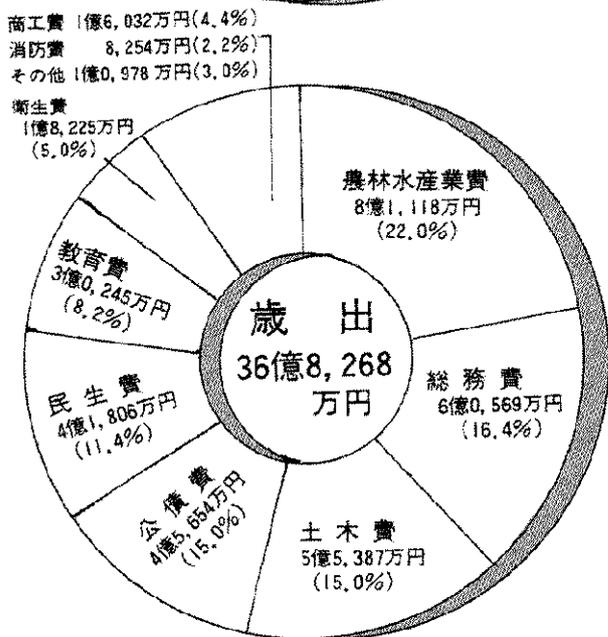
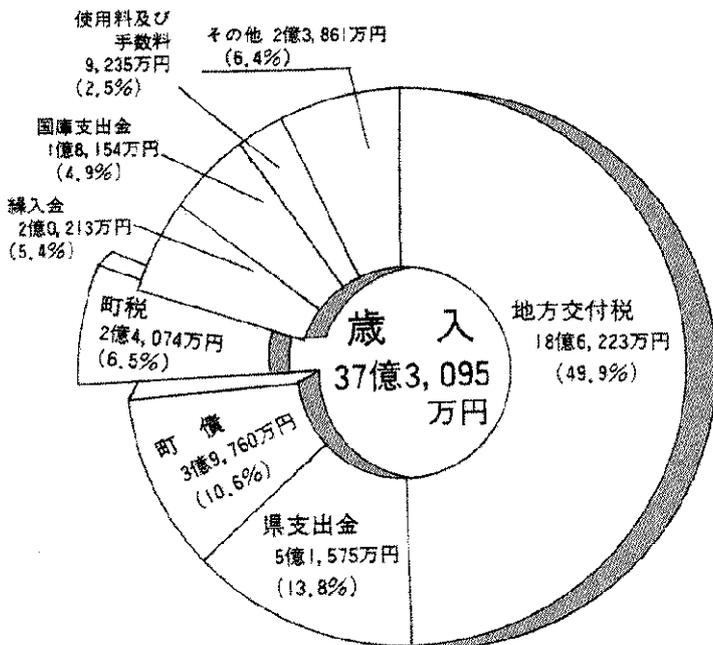
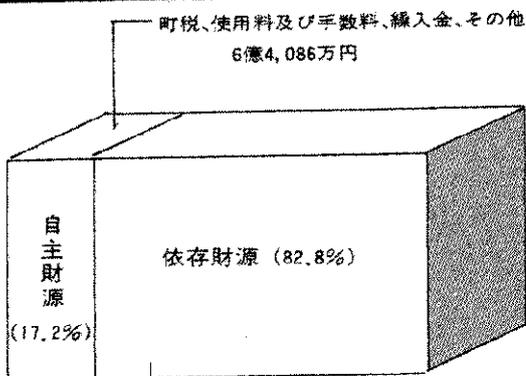
平成6年度の会計別決算

項	目	歳入	歳出	残額	
一	般 会 計	37億3,095万円	36億8,268万円	4,827万円	
特 別 会 計	保国民健康 険	国保事業	3億5,674万円	3億4,852万円	822万円
		診療所	3億3,499万円	3億2,704万円	795万円
	老人保健	4億3,777万円	4億3,630万円	147万円	
	簡易水道事業	3億0,580万円	2億9,246万円	1,334万円	
	下水道事業	4億6,302万円	4億3,969万円	2,333万円	
	計	計	18億9,832万円	18億4,401万円	5,431万円

※残額には、翌年度繰越事業の一般財源が含まれています。

一般会計決算の内訳

財源別の内訳



町民1人当りに使われたお金

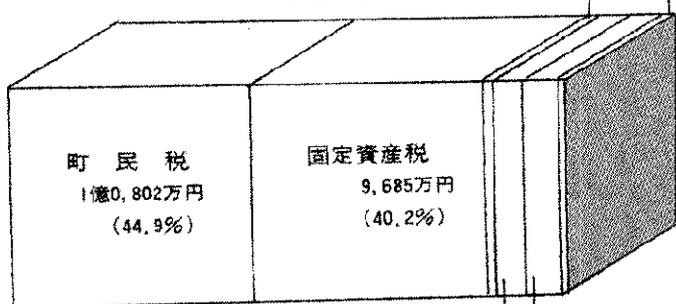
民生費 118,429円	農林水産業費 229,795円
教育費 85,679円	総務費 171,585円
衛生費 51,628円	土木費 156,903円
商工費・その他 99,903円	公債費 129,332円
総額 1,043,254円	

(平成7年9月1日の人口 3,530人)

町税(2億4,074万円)の内訳

町民1人当りが町税を負担したお金 68,199円

特別土地保有税 44万円 (0.2%)
 軽自動車税 613万円 (2.5%)



町たばこ税 1,201万円 (5.0%)
 入湯税 1,729万円 (7.2%)

9月定例議会

平成6年度会計決算の認定 災害復旧費などの補正を議決



定例議会で答弁を行う佐藤町長

平成七年第五回の町議会定例会が、十月三日・四日の二日間開催されました。審議された内容は、平成六年度の五つの会計決算と条例の一部改正、平成七年度の補正予算などでした。

まず、佐藤町長の町長当選後初めての定例議会での施政方針演説が行われました。次いで、平成六年度決算の審議となりました。決算の詳しい内容は、前ページでお知らせしたとおりです。条例の改正では、「松之山町特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例」など四条例の一部改正が行われました。

また、町固定資産評価委員会委員の選任の同意も求められました。一般質問では、5名の議員が「町政の基本施政について」「過疎と高齢化の進む町で、その展望について」「選挙ポスターの掲示箇所の統一化について」「町防災体制について」「過疎と職場について」など二十二項目について質問しました。町長の施政方針と一般質問の詳しい内容は、議会だよりで紹介されます。

平成七年度の一般会計及び特別会計の補正は次のとおりです。

【予算関係】

◇一般会計補正

第三回専決補正分と今回の第四回の補正を合わせた二億二千九百九十四万八千円を追加し、総額三十六億八千八百九十四万四千円となりました。主なものは別表のとおりです。

◇国民健康保険特別会計補正

事業勘定は第二回専決補正分と今回の第三回の補正を合わせた六百三十二万三千円を追加し、総額で三億四百四十

一般会計補正予算の主なもの

〔歳出〕 (単位：千円)

◇総務費	
・財政調整基金積立金	60,000
◇農林水産業費	
・町道災害応急対策工事	8,200
・牛ヶ鼻浦田線林道舗装工事	11,910
◇商工費	
・スキー場リフト等修繕費	5,394
◇土木費	
・湯本鬼口線改良工事	19,196
・町営住宅建設地区内道路工事	4,700
◇災害復旧費	
・町道大荒戸松代線災害復旧工事	31,870
・町道越ねずみ持線	5,049
・小規模災害復旧費補助金	5,000
・農地災害復旧工事	11,000
・林道牛ヶ鼻浦田線災害復旧工事	10,500

万円となりました。また、直営診療施設松之山診療所勘定は百八十一万五千円を追加し、総額で三億二千八百十八万三千円となりました。

◇下水道事業特別会計補正

第二回専決補正分と今回の第三回の補正分とも歳出予算内の補正のため、総額五億八千七百九十三万九千円には変更ありませんでした。

【条例関係】

◇松之山町特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

◇松之山町税条例の一部を改

正する条例

◇松之山町農林水産物直売所の設置及び管理運営に関する条例の一部を改正する条例

◇松之山町畜産経営近代化施設(畜舎)の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

町固定資産評価委員会委員の選任

九月三十日で任期の満了となった町固定資産評価審査委員会委員が、議会の同意を得て再任されました。

松之山町固定資産評価審査委員会委員

高沢宏延さん(大荒戸)

悪質業者が

あなたを狙っている

悪質商法とは、簡単にいえば人の弱みにつけ込んだり、夢や希望を食い物にしたりして、言葉巧みに高額な商品やサービスを売りつけることです。

高齢化が進む中で、お年寄りだけの世帯や日中一人で留守番をするお年寄りが増えています。この悩みや弱さにつけ込み悪質な販売活動を行う業者がいます。「自分だけは大丈夫」と思っている言葉巧みなセールストークで契約を迫ったり、公的機関を装って商品を売りつけたりしてきます。

当町でも今年に入って、お年寄りがこの悪質商法で被害にあっています。訪問販売などで被害にあった場合の契約の解除ができる制度と、被害にあわないためのポイントを紹介しましょう。



クーリング・オフ 知っていますか

訪問販売などで、訪問販売法で定められた指定商品や権利、サービスを購入した場合、契約の日を含め八日以内に書面（簡易書留ハガキか内容証明郵便）で通知すると、無条件で契約の解除ができる制度のことです。クーリング・オフすると

- ◇支払った代金は全額返還されます。
- ◇損害賠償や契約金を払う必要はありません。
- ◇商品の取り引きに要する費用は業者負担です。
- ◇役務の提供などで現状が変わったときは、無条件で元の状態に戻してもらえます。
- ◇クーリング・オフは必ず書面で書面を送付した時点で、解除の効力が発生します。（八日以内の消印があれば有効）
- ◇確実に証拠を残すため、内容証明郵便やハガキを簡易書留

扱いにします。
◇発送の控えとして、ハガキの両面の写しを手元に残しておきましょう。

被害にあわない ためのポイント

- ①うまい話は疑ってかかること。
- ②知らない人には慎重に接する。

- ③相手の身なりや態度にまどわされない。
- ④「話だけでも聞いてやろう」は禁物。
- ⑤相手を玄関の中に入れてはいけない。
- ⑥その場で契約したり、お金を払わない。
- ⑦ひとりで決めないで、家族に相談する。

⑧消費者生活センターや町役場内消費者相談窓口（総務課内）または、警察署・駐在所に相談・お問い合わせください。
新潟県消費者生活センター
☎025-285-4196
〈資料提供〉新潟県消費者生活センター



こんな手口に気をつけて

S F (催眠) 商法



日用品がタダでもらえると聞いて、近くの会場に行った。手をあげて石けんやカゴなどを買ったあとに「高級羽毛ふとんを格安で欲しい人は手を上げて」と言われ、思わず手をあげてしまい、契約することに。その場の雰囲気にかけて必要のないものを買わされてしまった。

点検商法



ある日突然、制服のようなものを着た人が「消防署の方から消火器の点検に来ました」と言ってやって来た。備えてあった消火器を見せたところ「これは古い型なので、安全のために取り替えましょう」と言われ、新しい消火器を買わされた。あとから消防署に問い合わせたら、消火器の販売などしていない」と言われた。
※消火器が必要な場合は町であっせんします。

いつまでも お元気で

敬老の日

お年寄りに温かい贈り物

九月十五日の「敬老の日」、町内でもさまざまな敬老行事が行われました。

町では、前日の十四日に88歳以上のお年寄りのお宅に佐藤町長が訪問し、敬老のお祝品を手渡し長寿を祝いました。また、今年で100歳を迎える小谷の相沢シサノさんのお宅には安塚地域福祉センター金子所長が訪れ、内閣総理大臣からの100歳のお祝品と賞状が贈られました。

十五日には、松之山ライオンズクラブから町内の一人暮らしのお年寄りに昼食の弁当が贈られました。また、橋詰の村山久一さんから松之山地区内の90歳以上のお年寄り全員に昼食の弁当が贈られました。



100歳の長寿に国と県からのお祝を受ける相沢シサノさん



今年もライオンズクラブから一人暮らしのお年寄りに弁当が届けられました。



佐藤町長からお祝いを受ける県内で二番目の長寿の福原タマさん（不老閣にて）



村山久一さんからお年寄りへ温かい弁当が贈られました



100歳の「長寿」

おめでとー
ございませう

相沢シサノさん

(小谷・油屋)

明治28年12月14日生まれ

相沢シサノさんは、今年の十月十四日で満100歳を迎えます。若い頃、東京で幼稚園に勤めながら夜間の教員養成所に通って、資格を取ったというがんびり屋さんです。長生きの秘けつは、「毎日、決まりのいい生活をしていること」。楽しみは、「天気の良い日に外で草取りをすること」と話してくれました。これからお元気で、いつまでも長生きしてください。

松之山ライオンズクラブの皆さん



出稼ぎの皆さまへ

出稼ぎ前に

異動の手続きを

出稼ぎ先で社会保険に加入する方は、出稼ぎ赴任前に役場国民健康保険係の窓口へお越しください。社会保険への異動に必要な書類をお渡しします。

この書類を出稼ぎ先の会社に持参し、会社の証明を受けてから役場の国民健康保険係へ送付ください。証明書が届き次第、ご家族から役場にお越しください。



いて異動の手続きを行います。

この手続きが遅れますと、保険の適用ができなくなり医療費の全額が自己負担になることもありますのでご注意ください。

なお、事前に赴任先の会社で社会保険に加入できるかどうかをご確認ください。

保険証が変わったら

医療機関に連絡を

医療機関で受診する時は、必ず保険証を受付の窓口に表示することになっています。

出稼ぎなど「国民健康保険」から「社会保険」に変更となったら、必ず医療機関に連絡してください。出稼ぎ先で社会保険の手続きが遅れ手元に新しい保険証が届かない時も、その旨を

健康保険について不明な点がありましたら、お気軽に役場国民健康保険係に問い合わせください。

医療機関に連絡してください。

また、七十歳以上で老人保健を受給している方も保険証が変更になった場合は、必ず医療機関に保険証と老人医療受給者証を提示してください。

知っていますか

もう一枚の保険証を

出稼ぎ先で社会保険に加入しない方は、国民健康保険係でも一枚の「健康保険証」を交付します。窓口へご相談ください。

保険証は一世帯に一枚が原則ですが、出稼ぎや長期の旅行、修学のために他市町村に住むこととなった場合には特別にもう一枚（遠隔地用）を交付します。

また、出稼ぎ先で社会保険に加入するとその家族も被扶養者として社会保険に加入します。会社からあなたの保険証のほか、家族用の「遠隔地被保険証」の交付を受けてご家族にお送りください。

知って得する 年金知識

10・11月は  「国民年金制度推進月間」です

11月6日から12日は  「年金週間」です

 <問い合わせ先>
住民課国民年金担当
☎6-3131(54)

国民年金制度は、やがて迎える二十一世紀の高齢化社会を安心して暮らしていくために、なくてはならない制度です。

この国民年金制度の趣旨やしくみを正しく理解していただくため毎年十・十一月を「国民年金制度推進月間」と定めています。推進期間中は、県内各地で年金相談所も開設されます。

年金をもっとよく知るチャンスです。日ごろ、年金についての疑問に思っていることやわからないことがありましたら、この機会にぜひご相談ください。

また、国民一人ひとりに年金を考えていただく機会として、全国的に設けられたのが、十一

月六日から十二日までの「年金週間」です。皆さんに年金制度に対する信頼と愛着を深め、年金制度への参加意識を高めていただくために期間中にいろいろな催しを行います。

皆さんもこの機会に、年金について考えてみませんか？年金についてのご相談は、いつでも行っています。気軽にお問い合わせください。



わだいのフォト

皆さんからの話題、情報お待ちしております。

総務課行政係 ☎ 6-3131 内線23

こんなに大きな きのこが採れたよ

秋の味覚といえば「きのこ」。9月20日、役場に傘の径が30cmもあるきのこが届けられました。鑑定の結果、きのこは「オオイチョウタケ」であることが判明。図鑑には「味はすばらしい」と記載されていました。食した人は、「とつても、うまかった」と絶賛していました。

まつりだ、みこしだ“ワッショイ”

松之山秋まつりに元気にみこし行列

9月2日・3日の2日間、松之山集落の「松之山秋まつり」が盛大に行われました。2日の午後2時30分、松之山小学校児童の鼓笛隊を先頭に「園児みこし」や「児童みこし」、「山車行列」が農協SS前を出発。沿道には大勢の観客も駆け付け、にぎやかに祭りが開幕しました。夜は「花火大会」が行われ、夜空に大輪が花開くと観客席からは大きな歓声が上がっていました。



待ちに待ったトンネルが貫通

上鰻池トンネルで貫通式

9月4日、町道東川・上鰻池線の「上鰻池トンネル」の貫通式が行われました。午前11時、工事関係者や上鰻池集落の皆さん約30人が見守る中、掘削機のスイッチが入れられ最後の土が取り除かれました。清めの儀、貫通握手の儀の後、地元上鰻池集落の皆さんも「通り初め」を行いトンネルの貫通を祝いました。この上鰻池トンネルは、来年の秋には開通される予定です。

中学生が元気に意見発表

“わたしの主張'95”東頸城大会

9月8日、町民体育館で東頸城域青少年対策推進協議会主催の「わたしの主張'95東頸城地区大会」が行われました。大会には郡内6中学校から代表各2人ずつの12人が参加、日ごろ考えている建設的な意見が発表されました。当町からも3年生の樋口大輔君と1年生の福原高志君が参加し意見を発表しました。審査の結果、福原君が優秀賞、樋口君が奨励賞を受賞しました。





郡中学校駅伝大会 松中が男女V

9月28日、東頸中学校駅伝大会が開催されました。今年の大
会には、郡内6中学校から男子
14チーム、女子10チームが参加、
男子は松代町から安塚町の九区
間、女子は大島村から安塚町ま
での四区間で熱戦を展開しまし
た。当町松之山中学校は男女で
優勝し、十月三十日に上越市で
行われる上越大会に出場します。
「がんばれ！上越大会」



演劇やプレゼントに大喜び

松之山小5年生が不老閣を慰問

9月21日、松之山小学校5年生の13人が特別養護老
人ホーム「不老閣」を慰問しました。児童たちは劇「フ
ラぐつの中の神様」を披露、入所中のお年寄りを見舞
い励ました。また、学校で作ってきた折り紙や習
字も贈られお年寄りは大喜びでした。慰問を終えた児
童たちは、「劇も上手にできたし、お年寄りに喜んで
もらえて嬉しかった。」と感想を話していました。



道路の花壇づくりで表彰

おめでとう！新山花壇づくりの皆さん

新山の花壇づくりグループが(社)日本道路
協会から道路事業への功績として表彰されまし
た。花壇づくりを始めて11年目、花の苗づくり
から管理までのすべてを行っています。「苗を
作るのに苦労しますが、皆さんから喜んでもら
うと嬉しいです。」と話していました。グループ
は、山岸敏三郎・タイ、山岸實・ミサラ、山岸
尚三、山岸イサミ 以上の6人です。(敬称略)

かわいい人形ができました

樹脂粘土を使って人形づくり

9月22日、自然休養村センターで町女性ネットワー
クの主催による「樹脂粘土を使った人形づくり」が行
なわれました。この日の参加者は31人、講師の樋口八
重美先生の指導で楽しく粘土をこねながら頭・足・胴
体と人形が作られて行きます。最後に色鮮やかな洋服
を作って完成となりました。参加者は、自分たちの作
った人形の出来映えに思わずニッコリしていました。



⑤ ガンバシ! 青春

久保田春子さん (新田・宅院)

生年月日 昭和49年6月生まれ
 星座 双子座
 勤務先 特別養護老人ホーム「不老閣」



お年寄りの 役に立ちたい

今、私は特別養護老人ホーム「不老閣」で働いています。この施設には施設長のほか寮父母や介助員、事務員など約三十六人いますが、私は寮母として働いています。仕事の内容は、お年寄りの食事介助や入浴介助などいろいろな仕事をやっています。夜勤などもあるが大変な仕事ですが、自分の好きな仕事なので他の寮父母のみならずと楽しく仕事をしています。仕事が休みの日には、車を洗ったり買い物に出かけたりして過ごしています。趣味は特にありませんが、ときどき編み物をする事もあります。今、私が頑張っていることは、介助福祉の本を見て少しずつ勉強をしていることです。そして、私の夢はこれからお年寄りの役に立ちたいと思います。

シリーズ ⑬ ほくほく線の旅

そば通をうならせる
 十日町そば

十日町市発

十日町市からは、そばの話題をお届けします。

十日町のそばのおいしさの秘けつは、コシの強さにあります。コシの強さは、つなぎの割合で決まると言われています。十日町のそばのコシの強さは、そば粉100%に近い純粋さにあるのです。そしてもう一つ、山の幸である「そば」と海の幸である「布海苔」との出会いです。織物の製造過程で使っていた「布海苔」を使ったのが始まりです。「布海苔」の香りとそば粉100%のコシの強さが十日町のそばのうま味とのど越しの良さを生み出しています。

そば作りは、一こね、二押し、三包丁と語られるように、一人前になるまでには長い年月を要します。市内には、そば職人と

して頑固にのれんを守り通している店が十店舗あります。それぞれの店がそれぞれの味を出し、全国のそば通をうならせています。わざわざ、東京や関西方面からそばを食べるだけのためにやってくる人もたくさんいます。ほくほく線が開通すると、こんな人達をもっと増えるのではないのでしょうか。

毎年十一月には、はってん会(十日町生そば組合)が生そばまつりを行います。半額サービスや一升のそばを時間内に食べると無料など、ユニークなサービスを一カ月に渡って企画しています。



共同募金運動

ありがとう、
 みんなのきもち。



ひとりひとりの優しさは、社会の資産です。

自然が 大好き⑮

ツユクサ (ツユクサ科)

(俗名) トンボグサ

道ばたや畑の縁などに生える1年草。茎は地面にはい上部は立ちあがる。

葉は多肉質で乾燥に強い。和名は、いつも露をおびた草のように、みずみずしくみえることからつけられた。

『松之山の植物』より

子どものころ、トンボを捕まえてこの草を食べさせた記憶がある。2枚ある花びらの青色がとても美しい。若い葉や茎の先の新芽はゆでて食べられるそうです。昔は染料としても使われていたとのこと。



ひろひと 裕仁ちゃん登場 (2歳3カ月)



佐藤 仁・牧子さんの長男
(曾根・沢)



№.6

番さん、こんにちは。ぼくの
名前は佐藤裕仁といます。家
では、ぼくのことを「ヒロくん」
と呼んでくれます。

ぼくの仕事はね。毎日、じー
ちゃんとお魚のエサをやる
ことです。池には、大きな鯉が
いっぱい泳いでいるんだ。エサ
をやるうとすると、鯉が寄って
来るんだよ。かわいいんだ。

ぼくの友達は、近所の輝くん
です。妹の愛美と一緒に遊びま
す。この前、じーちゃんとおコン
パインに乗って稲刈りしたよ。
皆が「ヒロくん格好いいよ」と
言ってくれてうれしかった。

【お母さんから一言】
元気で、人にやさしい子に育
ってほしいと思っています。

東京事務所 だより

棚田サミット①

九月二十八日と二十九日、高
知県の栲原町で第一回全国棚田
サミットが開催されました。

参加者は棚田を有する自治体
職員や農業関係者、棚田に関心
を持つ都市住民など延千人も集
まりました。

栲原町は高知県と愛媛県の境
に位置し、急峻な四国山地の山
懐に集落が散在する林業の町で、
高知市や松山市から車で約二時
間三十分かかります。

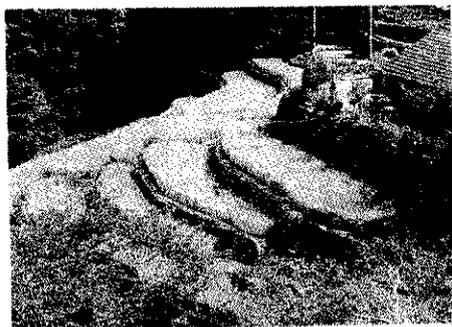
松之山町も山の中ですが、栲
原町と比較すれば恵まれた耕作
条件にあります。

栲原町は松之山町の約三倍の
面積がありますが、水田は約半
分の二百haしかありません。

水田ができなかつた最大の理
由は山の傾斜が急なこと、表土
の下が硬い岩盤で開墾ができな
かつたためと思われる。

栲原町では現存する棚田の一
部を都市住民に貸し出しており、
このオーナー制度の人気は上々
とのことでした。

松之山町でもグリーンリース

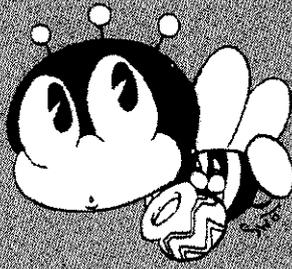


事業を行っていますが、今後こ
のような田のオーナー制度を導
入する自治体が増えるでしょう。
さて、サミット一日目はオー
ナー募集をしている神在居の石
垣作りの棚田見学、棚田連絡協
議会設立総会、ふるさとときやら
ぼんのミュージカル、男のロマ
ン女のフマン、観劇などでした。
棚田連絡協議会が設立された
ことにより、都市への棚田PR
が積極的に展開でき色々な情報
も得られるようになりました。

―来月号につづきます―

東京事務所 佐藤

No.18



ユ-
湯
ゆ

マイ
米
め

ハ-ト
心
ごころ

No.17 公民館 ☎6-2265 担当 武田

事業内容

10/12
11/11

親子映画の夕べ

「キャプテン翼」

さわやかな翼がヨーロッパで大活躍

「十五年漂流記」

誰もいない孤島で15人の少年がくりひろげる友情と冒険の感動三篇アニメ

▼期日 10月14日(土)

▼時間 午後7時30分

▼会場 自然休養村センター

自然体験教室

深坂峠で鳥の渡りをウォッチング！
おいしいきのこ汁もご賞味く

ださい。

▼期日 10月22日(日)

▼集合時間 午前9時30分

▼集合場所 自然休養村センター



郡美術展

第14回郡美術展が開催されます。芸術の秋にふれてみませんか。

▼期日 10月13日(金)～15日(日)

▼会場 安塚町町民会館

三園合同体力作り

松之山町の保育園児が大集合。楽しく元気に体力作りをします。講師は、十日町エリア・ドワのスタッフです。

▼期日 10月17日(火)

▼時間 午前10時～11時

▼会場 町民体育館

町長杯バレーボール大会

昨年の優勝は松之山高校チームでした。今年町長杯を制するのは、どのチームか。

▼期日 10月19日(木)・20日(金)

▼時間 午後7時

▼会場 町民体育館

朗読教室

「発声のための体操」

「松之山の民話から」

「空中ブランコのりのキキ」

▼期日 10月20日(金)

▼時間 午後8時

▼会場 自然休養村センター

歴史教室

10月のテーマ

「松之山の温泉と帷布の話」

▼期日 10月20日(金)

▼時間 午後8時

▼会場 自然休養村センター

J.A.綱引き大会

第3回J.Aしほみ綱引き大会で、ふれあいと健康づくりを。

▼期日 11月4日(土)

▼時間 午後5時30分

▼会場 松代町総合体育館

▼表彰 参加賞1万円

その他豪華賞品

▼申込〆切 10月25日

▼問合せ J.Aしほみ7,2002

生花教室

秋をいけてみませんか。

▼期日 11月7日(火)

▼時間 午後8時

▼会場 自然休養村センター

ニコニコ教室

ダンボールで遊ぼう！

▼期日 11月8日(水)

▼時間 午前9時

▼会場 町民体育館

親子映画の夕べ

「ドカベン」

悪球打ち男若鬼の大活躍！

「オズの魔法使い」(アニメ)

ファンタジーの世界的名作

▼期日 11月11日(土)

▼時間 午後7時30分

▼会場 自然休養村センター

しつもん
学校だけが、勉強するところなんて
思っておる人はおらんかな？



家庭教育では

生涯学習の原点として、新たな時代を主体的に生き抜く能力、意欲、個性を培う基盤が家庭です。

家庭では、乳幼児期における親子の絆の形成や、社会生活に必要な基本的な生活習慣を、子供に身につけさせるしつけを行なうことが大切です。

学校教育では

小学校・中学校では、主体的に学ぶ意志、態度、能力である自己教育力の育成や知・徳・体の調和のある人間形成をめざす基礎基本を徹底することが大切です。

高校・大学では、専門分野の知識・技術の習得の徹底、幅広い思考の育成を図ることが大切です。

社会教育では

社会教育は、あらゆる機会と場所において行なわれる青少年や成人の自発的な学習を援助することです。したがって、皆さんが学んでみたい、やってみてみたいということに自ら進んで取り組んでみるのが大切です。そのような皆さんの意欲に応えられるように、町としても生涯学習の基盤を整備しているところです。

ゆとりくん募集

松之山町生涯学習マスコット

松之山町生涯学習推進本部では、松之山町生涯学習のマスコット「ゆとりくん」を募集します。

松之山町民の皆さんがゆとりをもって、楽しく、張り合いのある毎日が送れるような親しみのあるマスコットをお寄せください。

応募してくれた皆さんにもれなく粗品をプレゼント、採用者には豪華商品をプレゼントします。

詳しくは、別紙チラシをご覧ください。



松之山湯鳥プラン情報

9月の松之山町生涯学習推進会議では、生涯学習推進の具体的な施策について検討しました。熱心に検討していただき、明日の松之山町をつくるための具体的な取り組みの原案が、24係中12の係で完成いたしました。

10月の会議では、9月に引き続き具体的な施策の検討を行ない、松之山湯鳥プランを完成させる予定です。

新刊図書紹介

- | | |
|--------------|-------------|
| 日本の一番長い日 | 半藤一利 |
| 楽しい登山 | 文部省 |
| ゴーマニズム宣言7 | 小林よしのり |
| こんな日本に誰がした | 谷沢永一 |
| パソコンをどう使うか | 諏訪邦夫 |
| 馬追い旅日記 | 椎名誠 |
| 蓮如 | 五木寛之 |
| こころの案内図 | みのもんた |
| 青い鳥のゆくえ | 五木寛之 |
| ソフィーの世界 | ヨースタイン・ゴルデル |
| 宮沢賢治童話集 | ますむらひろし |
| 無党派時代の知恵 | 大前研一の一番塾 |
| 夫婦公論 | 藤田宣永 |
| 日本の不思議な宿 | 巖谷國士 |
| よい脂肪、悪い脂肪 | ジョン・フィネガン |
| ゆたかは鳥になりたかった | 笹山久三 |
| 願いが必ず叶う本 | 来宮法山 |
| 温泉のある公共の宿 | 近畿日本ツーリスト |

生涯学習イベント情報

余点を、どうぞ心ゆくまでご堪能ください。

入学の日から絵手紙を書き続け、6年生の9月には、なんなんなんと連続2000日を達成。今では2m近い和紙に描き続けています。絵に添えられた言葉もリズムミカルで楽しい。

みずみずしい感動の130

山路智恵絵手紙展

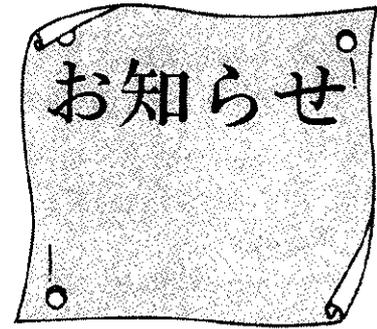
国内外より大きな関心をよんでいる小さな絵手紙作家、山路智恵ちゃん（中学2年生）の絵手紙展が、栄村「道の駅」で開催されます。

智恵ちゃんは、小学校入学の日から絵手紙を書き続け、6年生の9月には、なんなんなんと連続2000日を達成。今では2m近い和紙に描き続けています。絵に添えられた言葉もリズムミカルで楽しい。

なんなんなんと2000日



- ▼ 会場 長野県栄村 物産館
Tel 0269(07)3180
- ▼ 交通 松之山町より車で30分
- ▼ 入場料 300円
- ▼ 会期 10月7日～11月5日
- ▼ 時間 午前10時～午後6時
会期中は無休



パスポートの申請方法が変わります

県庁旅券センター

平成7年11月1日からパスポートの申請方法が次のようになり一部改正されます。

- 11月1日以降申請される20歳以上の方は、5年旅券または10年旅券のいずれかを選択していただくこととなります。
- 20歳未満の方が申請できるのは、5年旅券のみです。
- 子の併記制度（父または母の旅券に15歳未満の子を併記する。）が廃止されますので、小さなお子さんも単独で旅券を申請していただくこととなります。
- 手数料は、10年旅券について一万五千円となり、5年旅券は今までどおり一万円ですが、申請時に12歳未満の方については五千円となります。
- 一般旅券発給申請書の様式が、5年用と10年用の2種類になります。（現在の申請書は、11月1日から使用できません。）

なお、申請時に必要な書類は、変更ありません。詳しくは、県庁旅券センター（☎0255-2851551）へお問い合わせください。



10月は「高齢者雇用促進月間」です

ハローワーク上越

労働省では毎年10月を「高齢者雇用促進月間」と定め、本格的な高齢化社会を迎えるにあたり、高齢者の雇用を一層推進する業務を展開しています。

当所としても、次により行事を計画しましたので多数の皆様方の参加をお願いします。

高齢者集団選考会

日時 10月25日（水）

午後1時30分～4時

空き家を遊ばせていませんか！

最近、田舎の暮らしが見直され地方に住みたいという人が増えていて、当松之山町にも空き家を求めて、年に何件かの問い合わせがあります。しかし、町では空き家の情報をつかめなためすべてお新りしている状態です。

そこで、現在使用されていない空き家、または今後空き家となるものが予想されるものがあり、それを売ってもよいあるいは、貸してもよいという方がおられましたら、ご連絡ください。

（連絡先）役場振興課企画調整係
電話 6-3131内線31

◇場所 上越観光物産センター
上越市藤野新田

◇内容 高齢者の雇用の促進を図るため、就職を希望される方と事業主との「集団お見合い方式」による選考会を行います。

※ 参加を希望される方は事前の上越公共職業安定所へご連絡ください。
☎0255-2316121
(内線) 216

みんなで参加！地域の安全活動へ

新潟県防犯協会

昭和52年から実施してきました「全国防犯運動」は、今年から名称を「全国地域安全運動」と変更し実施することになりました。

した。

◇運動期間 10月11日から20日までの10日間、全国一斉に行われます。

◇目的 県民の自主的な活動の促進と安全意識の高揚を図り、「犯罪や事故、災害等の不安のない地域社会をつくらう」を目的としています。

◇重点事項
・自転車、二輪車盗の防止
・少年の非行防止
・暴力排除（暴力団の排除）

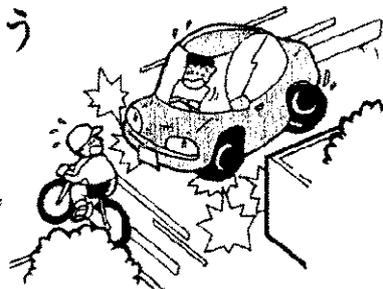
県民一人ひとりが地域の安全について考え、関係機関・団体、警察と連携を図りながら、地域の安全は自ら守るという基本に立って、この運動を盛り上げ、みんなで地域安全活動に参加しましょう。

交差点事故を防止しましょう

昨年県内では、全事故の53.3%が交差点で発生し115人の方が亡くなりました。

交差点事故の多くは、一時不停止や安全不確認など基本的な交通ルール無視が原因で発生しています。交差点は確実に一時停止をし、はっきりと安全を確認しましょう。

～しっかり止まって はっきり確認～



10月の交通安全
キャンペーン

人権擁護 行政相談 合同相談所開設

期日 平成7年10月26日(木)
 時間 午前10時～午後3時まで
 会場 松之山町自然休養村センター

相談内容	
人権擁護	人権侵犯・土地・建物・相続などで日常生活の心配でお困りの方の相談に応じます。
行政相談	国・県などの発注した建設工事の後始末など行政機関の仕事などの苦情や要望の相談に応じます。

個人の秘密は絶対を守られますから、お気軽にお出けください。

作業停電のお知らせです

東北電力㈱

次の日時に作業停電します。

◇協力をお願いします。

◇日時 10月22日(日)

午前3時30分から
午前3時40分まで

◇区域 町内全域

◇問い合わせ

東北電力㈱十日町営業所



赤い羽根共同募金にご協力ください

町社会福祉協議会

10月から12月まで「赤い羽根共同募金」が行われます。

いろいろな機関や団体にご協力を得ながら、誰でもが参加できるボランティア活動として、また住民総参加で展開される規模の大きな募金活動です。

皆さんから寄せられた募金は、町の社会福祉の向上にも役立っています。

毎年、この募金活動には町民の皆さんから多数参加いただいています。

町社会福祉協議会

町社会福祉協議会

町社会福祉協議会

町社会福祉協議会

町社会福祉協議会

ています。町社会福祉協議会では、今年も個別募金や職域募金を行いますので、皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。

善意に

感謝します

町社会福祉協議会

善意のご寄付ありがとうございます。村山政光様(松之山)

三〇〇、〇〇〇円

新潟県最低賃金の改正

平成7年10月1日から最低賃金が改正されました

1日 4,710円

1時間 589円

たんぼシンポのビデオを販売します

振興課

「たんぼシンポジウムin松之山」の記録ビデオ(60分)ができました。

ご希望の方は、町役場振興課まで連絡ください。

(販売価格) 一本三、五〇〇円

まつのやま文芸

川柳

カラス何故貴い墓標へ不始末を
秋茄子はたんと穫れたが嫌おらず
口下手を認め合つてふたりきり

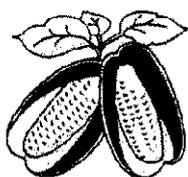
黒倉 草村正孝(一枚田)

柳友作品介绍

妻という宝いつしか忘れがち
五十年友より生きた輝しぐれ
花々へ蝶は名刺を置いてゆき
あり余る欲も詰まった冷蔵庫
しみじみと妻にお礼が出来る年

丸尾 吉岡 藤江 初子

◎皆さんからの作品を募集しています。お気軽にご寄稿ください。



温泉定休日				
温泉センター		翠の湯		
10月	12	26	16	31
11月	9	24	15	30

戸籍の窓

おくやみ(死亡) (死亡年月日)

志賀 清さん 74歳	松口(中屋)	7・9・22
佐藤 ナウさん 89歳	天水越(林人)	7・9・25
久保田金太郎さん 80歳	新山(田村屋)	7・9・29

※9月1日から30日までの届出分です。
 ※広報に載せてほしくない方は、届出のときに窓口にお話してください。

ぼくの絵 わたしの絵 松之山保育所



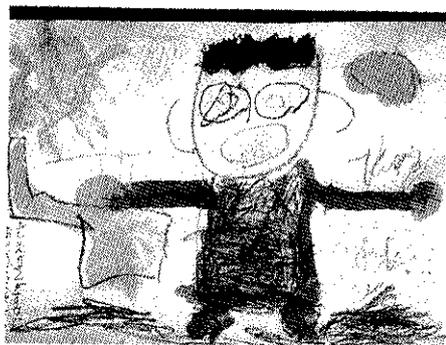
芳恵ちゃんのたん生日に描いた絵です
 よしえちゃんとわたしがおさんぽをして
 いるところです



くさぎ組
 おのづかなつみさん
 (新山・新宅)



くさぎ組
 いとうりょうくん
 (松之山・柏葉屋)



芳恵ちゃんのたん生日に絵をかきました
 よしえちゃんが砂場でおうちごっこを
 しているところです

- ▼9月のできごと
- 2日 選挙管理委員会
- 4日 上殿池トンネル貫通式
- 8日 民生委員会
- 11日 新町長初登庁
- 12日 議会臨時議会
- 14日 敬老のお祝い 家庭訪問
- 19日 新議員研修会
- 20日 例月監査
- 21日 議員懇談会
- 21日 秋の全国交通安全運動 (30日まで)
- 25日 農業祭打合わせ会
- 26日 議会運営委員会
- 29日 交通安全街頭指導所開設
- 29日 産業課災害入札
- ▼10月15日～11月10日の予定
- 17日 リハビリ教室
- 19日 町長杯ハンマーボール大会 (20日まで)
- 29日 第14回町農業祭
- 1日 三種混合予防接種(幼児)
- 7日 リハビリ教室
- 9日 犬・猫の引き取り(役場)
- 10日 農地相談(会場：浦田克齋センター)

こよみ



町の動き

10月1日現在
総人口 3,530人 (0)
男 1,718人 (-1)
女 1,812人 (+1)
世帯数 1,168戸 (-1)
() 内は前月との比較

編集室から

最近、リサイクルという言葉をよく耳にします。広辞苑には、「資源の節約や環境汚染防止などのために、不用品・廃棄物などを再生利用すること」と説明がありました。今月号の表紙でも紹介しましたが、松之山小学校4年生がこのリサイクル活動に取り組みました。活動はアルミ缶集め5万個。これは大変な数です。アルミ缶一本の長さが12cm、立てに積み上げると6kmで富士山の高さの約1.6倍にもなります。本当にすごい数を集めた、すばらしい活動でした。

▼リサイクル活動は、空き缶だけでなく新聞紙など再利用できる製品が身の回りにたくさんあります。よく飲む缶ビールなども中身だけでなく、空き缶も大切にしていきたいものです。